



「志五中だより」

～響き合う学びのエリア 志五中・舟渡小ブロック～

- 【教育目標】
- ・自ら考え行動し 進んで学ぶ人
 - ・思いやりの心を持ち 社会に貢献できる人
 - ・豊かな情操と体力をはぐくみ 心身ともに健康な人

令和7年度 第3号
令和7年6月16日発行
板橋区立志村第五中学校
校長 溝口 千里

開校記念日のミステリー

～愛校心と郷土愛～

6月3日は開校記念日でした。かつて開校記念日は学校休業日で、特別感のある日でした。現在も舟渡小などでは記念の日として休業日になっていますが、本校では授業時数確保の観点から「授業日」となり、今に至ります。

今年度で本校は創立42周年を迎えました。2年前の40周年行事に参加したのは現9年生のみで、7・8年生には本校の歴史に触れる機会が少ないかもしれません。この節目に、志村五中の歩みに関心をもってもらえたらと願っています。

教育目標は、平成21～27年度には、

「進んで学び 社会に貢献 心身健康 志五中生」

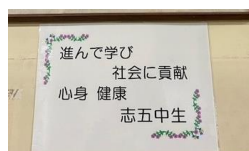
【めざす生徒像】

- ・自ら考え行動し、進んで学ぶ生徒
- ・思いやりの心を持ち、社会に貢献できる生徒
- ・豊かな情操と体力を育み、心身ともに健康な生徒

が掲げられていました。

現在の目標は、平成28年度から示されており、「夢に向かって全力を尽くし、社会に貢献しようとする自立した人の育成」を願い、上記の【めざす生徒像】の「生徒」の部分を「人」として表現する形に変わりました。かつての標語「進んで学び 社会に貢献 心身健康 志五中生」は、今なお校内掲示物によって受け継がれています。

過去の記録を調べる中で、開校記念日はもともと「6月6日」とされていたことが分かりました。



ある年から、6月初旬の運動会開催と共に開校を祝えるように、運動会の日を開校記念日として扱うようになりました。その後、令和5年度に運動会実施日であった「6月3日」が、運動会とは切り離されて開校記念日となり、現在に至っています。こうした経緯を踏まえ、来年度以降の開校記念日について、あらためて検討してまいります。

今年度の記念日に特別な行事はありませんでしたが、学校ホームページに掲載している沿革や校章、校樹「くすのき」などを通して、本校の象徴に込められた思いに触れてみてください。

卒業生に目を向けると、政界、俳優やアイドル、箱根駅伝出場選手などをはじめ、多方面で活躍する方が多くいます。こうした先輩方の存在も、本校の誇りです。

私たちは、生徒が「自分の学校が好き」と思える環境を整え、「自分の街をよりよくしたい」と願える郷土愛の育成にも努めています。板橋区教育委員会の「板橋を語れる子」育成の方針のもと、地域行事へのボランティア参加や、地域の方々との協働を進めています。

また、9年生は舟渡・蓮根地域の水害対策を学び、住民の方々への発表会も行います。開校記念日をきっかけに、自分の学校や地域に関心と誇りをもって生活できる生徒が増えることを願っています。



■運動会 ～一戦必勝 魅せろ 志五中魂～ 先輩を超える熱い一日

雨天順延の末、6月1日（日）に実施された運動会は、運動会実行委員を中心に全校が一丸となり、盛大に開催されました。今年度のスローガン「一戦必勝 魅せろ 志五中魂」には、昨年度の「勝利を掴め Break the Limit」に負けじと、「先輩を超える」という意志が込められており、2週間の取組の中でその思いが着実に形となっていきました。仲間をたたえ合いながら挑戦を重ねる姿からは、日々進化する志五中の力強さが感じられた一日となりました。



■地域とつながる志五中生

5月24日（土）、舟渡小学校の運動会に本校生徒約40名がボランティアとして参加しました。用具の準備や児童のサポートなどに積極的に取り組み、卒業生として頼もしい姿を見せてくれました。

翌25日（日）には、長後町会主催の防災訓練に9年生2名・8年生4名が参加しました。起震車体験や初期消火、水消火器の訓練、炊き出し体験など多彩なプログラムに取り組み、地域の方々と交流しながら防災意識を高める貴重な学びとなりました。

こうした活動を通じて、生徒たちは地域に貢献する喜びや郷土への愛着を育んでいます。今後も「地域とともにある学校」として、つながりを大切にしていまいります。



舟渡小運動会



長後町会防災訓練

■いじめ撲滅週間

6月30日（月）から7月4日（金）まで、今年度第1回の「いじめ撲滅週間」となります。生徒会本部をはじめ、各専門員会が各種の取組を行っていきます。取組の様子は、学校ホームページで紹介してまいります。

例：7学年委員会：心温まる名言をクスノキの葉に書いてもらい、一本のクスノキを完成させる。

放送委員：昔話風の劇を6月30日（月）の生徒朝礼で行う。

【生徒の活躍の様子は学校ホームページ
（学校日記）をご覧ください】

<https://www.ita.ed.jp/1320134/weblog>

※右の二次元コードをスマートフォンで読み取るか、デジタルデータ上で左のURLをクリックしていただくと、学校ホームページをご覧いただけます。

